

はじめる

みんな

まちづくり

ふるさと美浜元気フォーラム

美浜町3小学校合同 ふるさと元気プロジェクト



1 月19日に、ふるさと美浜元気フォーラムがなびあすで開催されました。

同フォーラムでは、ふるさと美浜の良さや課題について、町内3小学校の5・6年生が調査活動に取り組んできた「ふるさと美浜元気プロジェクト」の発表が行われました。

5年生は、ステージで発表を行い、東小学校と中央小学校はそれぞれの校区で調べたがんばる美浜人の活動を紹介。西小学校は地域の宝物として「くぼ丸なす（久保）」の魅力を紹介しました。

6年生は、ポスターセッション形式で発表を行い、2人から4人の班ごとに、環境や健康福祉、観光、人口減少、伝統文化等の9分野について調べた内容を新聞にまとめ、観覧者に提言しました。

発表後には、観覧者からの質問や意見にも応じ、活発な意見交換が行われました。

観覧には、同プロジェクトでお世話になった地域の方や福井大学の学生、美方高校の1年生、過去に同フォーラムを開催した美浜中学校の1年生等、約250人が訪れ、小学校から大学、さらには地域との連携が図られました。

わたしの夢、語ります

河畑 宙海^{そらみ}さん 美浜西小学校 6年(松原)

憧れの存在に

私の将来の夢は、小学校の先生になることです。理由は、6年生になって、ある先生に憧れるようになったからです。

それまで授業を受けていて、楽しいと思ったことはあまりありませんでしたが、その先生の授業はとても楽しく感じました。

これから大人になるにつれて、さまざまなことを経験していくと、今は気付いていない新しいことに気付けると思っています。たくさんを知り、経験を積んだ1人の「先生」として、今とは違う目線で授業をしてみたいと思っています。

さまざまなことを試したり、経験したりして毎日をもっと楽しんでいきたいです。自分の夢を叶えるために、努力を積み重ねて、諦めずに頑張ります。



CONTENTS 目次 広報みはま2023年3月号

- 2 私の夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 ふるさと美浜元気フォーラム
- 6 まちウォッチング
美浜町子ども会かるた大会／文化財火災防備訓練／まちかどコンサート 他
- 8 情報BOX
下水道の正しい使い方／野菜栽培教室の受講者を募集します 他
- 13 第35回美浜・五木ひろしふるさとマラソン参加者募集
- 14 美浜発電所の状況について
- 15 ふるさと昔よもやま話131／文芸欄
- 16 すこやか放送局
- 18 ハートフル広場
はじめてパステー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 20 ぐらしのカレンダー







2月11日に、イチゴ観光農園HAMABERRYでイチゴ狩りをする子どもたちの様子です。

HAMABERRYでは、イチゴの生育が最盛期を迎え、多くの来場者で賑わっていました。

子どもたちは、紅ほっぺや章姫等、さまざまな品種の甘いイチゴを思う存分味わっていました。

ふるさと美浜元気プラン ポスターセッション

6年生は「美浜の「課題」を探求」をテーマに学習を進めました。
2人から4人の班に分かれ、健康福祉や鳥獣害等の9分野について調査し、3校
合同での取材や中間発表での意見交換を経て、当日は次のような発表が行われました。

分野	美浜東小学校	美浜中央小学校	美浜西小学校
健康福祉 	サワラのへしこを使った料理教室を開催 小学生と高齢者が特産品をきっかけに交流を深める	安心してつながり合える美浜町へ 高齢者が地域とつながり安心して暮らせる環境づくり	こるば大改造計画で笑顔・やさしさあふれる美浜町に 子どもから高齢者までの幅広い世代が交流できる場を提供
鳥獣害 	鳥獣ふれあいパークを作る 幅広い世代の人に鳥獣と触れ合ってもらい理解を深める		ANIMAL HOUSEで住みやすい美浜町に 山の中に動物のすみかを作って鳥獣害を減らす
環境 	「森の散歩ツアー」で自然の美しさを大切に 環境への意識醸成と地域で協力した取り組みを	ゴミ散歩工作で美しい美浜の海を未来まで ゴミを拾いながらの散歩で健康にもつながる	「校区対抗ゴミ拾い大会」で町をきれいに 町の魅力アップと同時に地域の人との交流も促進
コミュニティ 		大きなイベントで人と人とのつながりを 世代間の交流を深めるために私たちが架け橋になる	
観光 	料理コンテストや野菜栽培教室で美浜町を笑顔に 伝統料理教室や料理コンテストを開催して町の魅力を発信	美浜町ならではの体験バスツアーを開催 観光地を周るだけではなくさまざまな体験を	駅前キャンプ場計画で駅前がにぎわう美浜町へ 町の魅力を駅周辺に集めて観光客が行きたいと思う町に
空き家 	空き家を改装してみんなが喜ぶ場所に 空き家をカフェ等に改装して地域の人や観光客が集まる場所に		空き家を駄菓子屋にして美浜町を明るく 空き家の駄菓子屋が世代を超えた交流の場となる
人口減少 	美浜町の魅力を発信して移住者の増加へ 美浜町に行きたくなる旅行ツアーや割引企画、新たな特産品を開発	空き家をリフレッシュ職場にして人口増加へ 自然を堪能しながら仕事ができる環境を整備	春夏秋冬体験プロジェクトで移住者の増加を 美浜町の四季を感じる体験ツアーを開催して魅力を発信
エネルギー 	サワラでへしこを作って省エネに 1週間でできるサワラのへしこで省エネかつ食品ロスを削減	雪だるまさんが転んだで楽しく節電 幅広い世代が屋外で遊ぶことで電気を使わず省エネに	
伝統文化 		伝統文化を発信することで魅力あふれる美浜町に パンフレットやチラシを作成してたくさんの人にPR	美浜わくわく体験フェスティバルを開催 さまざまな集落の伝統文化を体験し、魅力を知って活性化

美浜元気プロジェクト実践報告

5年生は「美浜の「よさ」を探求」をテーマに学習を進めました。
それぞれの地域で頑張っている人を調査し、準備や練習をして取材に挑みました。取材したことをまとめ、迎えた当日は次のような発表が行われました。

美浜東小学校 地域でがんばる美浜人紹介 ～東地区のすてきな方々～



東小学校では、東地区で頑張っている人の中から、山上の牧場で酪農を営む荻森健太さん(安江)とケーキ屋さんを営む石丸勢津子さん(山上)に取材を行いました。
取材を通して、自分たちが感じた2人のすごいところや仕事の様子、生き方等を発表しました。

耳地区でがんばる美浜人をみんなに知ってもらいたい 美浜中央小学校

中央小学校では、耳地区で頑張っている人をたくさんの人に知ってもらい、美浜を盛り上げたいという思いで取材を行いました。
合計13人への取材を通して、一人ひとりの活動内容やこだわり、苦労していること等を発表しました。



美浜西小学校 私たちの地域の宝物 ～「くぼ丸なす」を広めよう～



西小学校では、地域の伝統野菜である「くぼ丸なす」について調査しました。
生で食べると甘くてリンゴのような食感の「くぼ丸なす」をたくさんの人に知ってもらうため、料理やゲーム、キャラクター制作等、それぞれが得意なことを生かして活動してきたことを発表しました。

第13回地域再生大賞 東海・北陸ブロック賞を受賞

1月28日に、第13回地域再生大賞の各賞50団体が発表され、ふるさと美浜元気プロジェクトが「東海・北陸ブロック賞」を受賞しました。

地域再生大賞は、地域活性化に貢献する団体の取り組みを地方新聞46社と共同通信社が表彰するもので、平成22年度に設けられました。

2月14日には、伝達表彰式が美浜中央小学校で行われ、各小学校の代表者が表彰状を受け取りました。



↑表彰状を受け取る3小学校の代表者(左から河村歩さん(中央小)、平岡海恋さん(西小)、若野心晴さん(東小))

調べて分かった
美浜町の魅力と課題

↓ファツィオリ社製 F308 を演奏する大嶋彩音さん



**世界最高水準の音の響きを体感
なびあすピアノオープンDay**

2月4日に、ピアノオープンDayがなびあすで行われました。
この催しは、国内のホールで初めて導入された「ファツィオリ社製 F308」を多くの方に触れてもらおうと、なびあすが企画したものです。
オープンDayに参加した大嶋彩音さんは「鍵盤が軽くて、いつもより上手に弾けた」と話していました。

↓知事表彰を受賞したおはなし風の会(左から2番目)、わくわくの会(右から3番目)、めめたんごの会(右から2番目)



**長年にわたり社会貢献活動に精励
県民社会貢献活動功労者知事表彰を受賞**

2月14日に、福井県県民社会貢献活動功労者知事表彰の受賞報告会が町役場で行われました。
同表彰は、県民の社会貢献活動のうち、特に優れた活動を行う個人または団体への功労を表彰するものです。
今回受賞された皆さんは、地域の小学校や保育園等での本の読み聞かせを15年以上続け、子どもたちの心の成長に貢献してきました。

↓グループワークを行う参加者たち



**地域防災力の向上を図る
地域防災リーダースキルアップ研修**

2月4日に、地域防災リーダースキルアップ研修がはあとびあてで開催されました。
この研修は、県内の防災士や自主防災組織のリーダー等を対象に、災害時に必要なスキルの習得による地域防災力の向上を目的として県が開催したものです。
参加者約70人は、グループワーク等を通じて、実際に災害が起きた際の対応等について学んでいました。

↓トークを交えながらデモンストレーションを行う片岡シェフ



**ろまんちっくな冬の膳
冬の料理クラス**

2月15日に、冬の料理クラス(料理教室)がなびあすで開催されました。
この催しは、町内外に町の魅力を発信している「ろまんちっく美浜実行委員会」が企画したもので、レストランアルポルトの片岡護シェフを講師に招いて行われました。
参加者約40人は、若狭の食材をアレンジした料理を教わり、食材の新たな魅力を発見していました。

↓上の句が読まれた瞬間に取り札を取り合う児童たち



**一瞬の判断が勝敗を分ける
第56回美浜町子ども会かるた大会**

1月14日に、美浜町子ども会かるた大会がはあとびあで行われました。
大会には、町内の各地区から3チーム10人が参加し、3人1組によるリーグ戦が行われました。
児童たちは、日頃の練習の成果を発揮し、読み手が読み上げた上の句に素早く反応して札を取り合っていました。
大会結果は次のとおりです。(関連第19頁)

大会結果	
優勝	久々子(竹森悠唯歩、田中岳、高橋麗、山脇芽依)
準優勝	啓成・菅浜(中川心美、中川百華、玉井蒼介)
3位	河原市(河村歩、中谷颯汰、中谷拓誠)

↓演奏をする出演者(左から加藤俊裕さん、前川明音さん、三屋風さん)



**あなたの街に音楽を
まちかどコンサート**

1月13日に、まちかどコンサートがなびあすで開催されました。
このコンサートは、福井にゆかりのある音楽家が地域の身近な空間に、本格的な音楽を届けることを目的として県内17市町で行われているものです。
来場者は、演奏者が奏でるピアノやフルート、クラリネットの音色に酔いしれていました。

↓文化財(模擬品)の搬出を行う河原市区自主防災会の会員



**文化財を火災から守る
文化財火災防御訓練**

1月22日に、文化財火災防御訓練が水生寺(河原市)で行われました。
この訓練は、町民の文化財愛護に関する意識や防火意識の普及・高揚、消防職団員の技術向上等を目的として美浜消防署が行ったものです。
参加した河原市区自主防災会の会員や消防団員らは、119番通報や初期消火等について学んでいました。



まちウォッチング
atching